

25-49

特17  
262

3  
397

# 領解文哺訓全

佐藤玄雄 校閱  
松井將壯 編輯

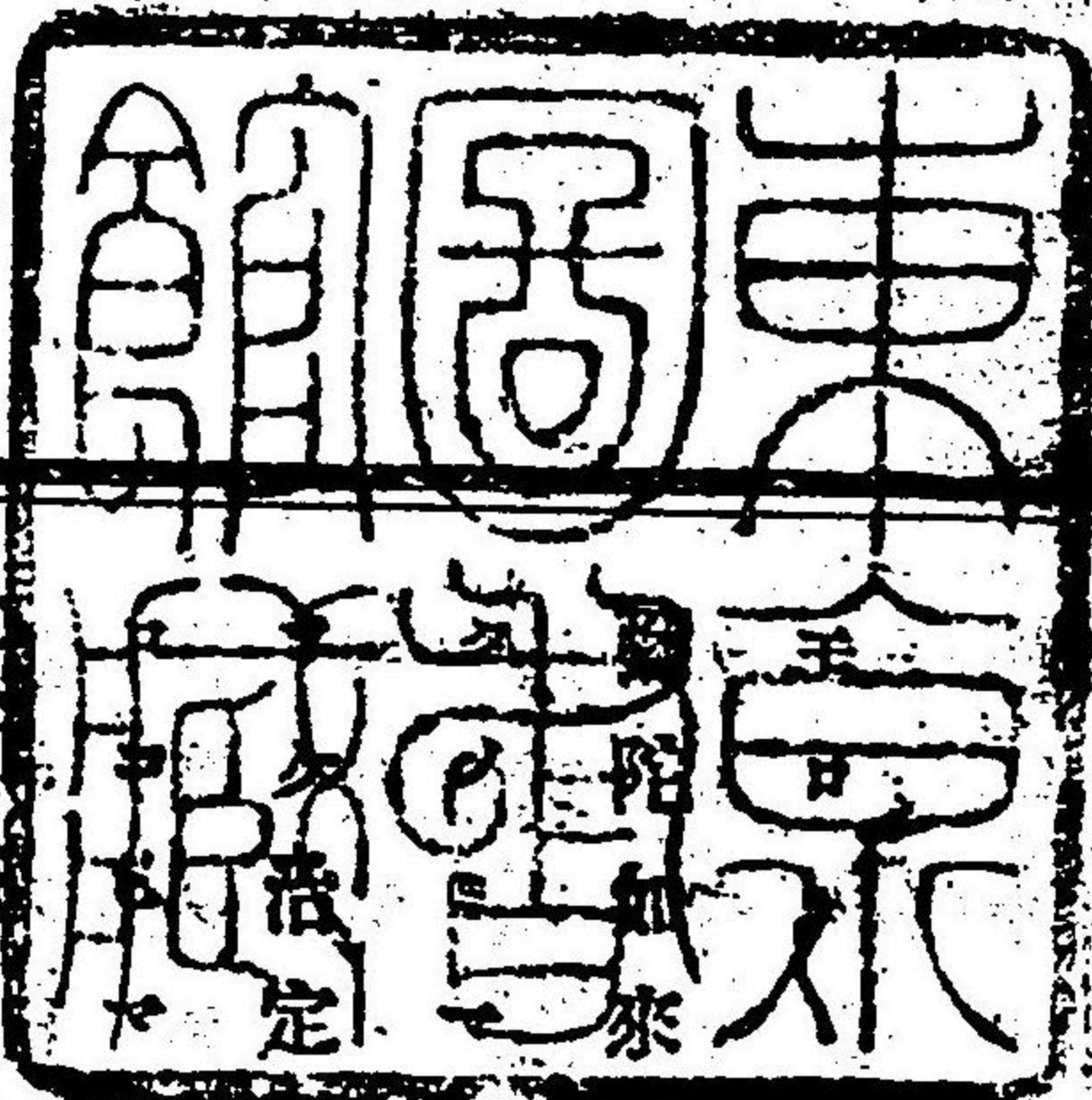
## 博文堂藏版



新文筆意

新文筆意

茲共撰出 譯釋  
並願 文筆 對閱



領解文

ノ雜行雜修自力ノコ、ロナフリスタ、一心ニ阿  
我等カ今度ノ一大事ノ後生御マスケサフラヘト  
ウシタサフラフ、ムノム一念ノトキ、往生一定御マ  
トソソシ「コ」ノウヘノ稱名ハ、御恩報謝ト、ソソシ  
ウシ候「コ」ノ御コトハリ、聽聞マウシケサフラフ  
事御開山聖人御出世ノ御恩次第相承ノ善知識ノ、フサカラ  
サル御勤化ノ御恩ト、アリカクソソシ候「コ」ノウヘハ、サ  
メオカセラル、御オヤタ、一期ナカキリ、マモリマウスヘク  
候、



領解文哺訓

緒言

本書ハ、森先生ノ曾テ我カ明教館ニ於テ、口授セシ際、我輩筆  
記シテ、領解文哺訓ト號ケ、後來本館生徒受業ノ便ニ供セシ  
ト、三問答ヲ限リ之ヲ編輯セリ、一日友人某來リテ、此書ヲ一  
讀シテ曰ク、方今世間普通ノ書ヲ看ルニ、或ハ獨處内、或ハ譯  
解等ノ書アリテ、初學ヲ益スル者、甚ク多シ、然ルニ我宗ニ用  
ユル所ノ領解文等ニ至リテハ、未タ如斯解シ易キ書ヲ看ス、  
是以テ固ク家庭教育ニ志アル者、又新ク我宗ニ入ント欲  
スル者モ、遂ニ止ニ至ル、是我輩ノ宿恨ナリ、今ヤ幸ニ此編輯  
アリ、何ソ廣ク同志ニ及サ、ルヤト、余其言ノ是ナルヲ知テ、  
速ニ先生ノ校閲ヲ乞ヒ、友人某ニ授ルノモ、而シテ一編ノ文

辭、只管義理ノ解シ易キヲ主トシ、言辭ノ鄙陋ナルヲ願ミサ  
レハ、讀者幸ニ恕セヨ

明治十八年三月

編者 歸

此書ハ、森先生ノ曾テ我カ明教館ニ於テ、口授セシ際、我輩筆  
記シテ、領解文哺訓ト號ケ、後來本館生徒受業ノ便ニ供セシ  
ト、三問答ヲ限リ之ヲ編輯セリ、一日友人某來リテ、此書ヲ一  
讀シテ曰ク、方今世間普通ノ書ヲ看ルニ、或ハ獨處内、或ハ譯  
解等ノ書アリテ、初學ヲ益スル者、甚ク多シ、然ルニ我宗ニ用  
ユル所ノ領解文等ニ至リテハ、未タ如斯解シ易キ書ヲ看ス、  
是以テ固ク家庭教育ニ志アル者、又新ク我宗ニ入ント欲  
スル者モ、遂ニ止ニ至ル、是我輩ノ宿恨ナリ、今ヤ幸ニ此編輯  
アリ、何ソ廣ク同志ニ及サ、ルヤト、余其言ノ是ナルヲ知テ、  
速ニ先生ノ校閲ヲ乞ヒ、友人某ニ授ルノモ、而シテ一編ノ文



凡例

一 コノ書ハ童蒙ノ教育ニ便ナラシムルカ故ニ三問答ニ限  
 トス義ノ不盡トコロハ附録ヲ待ヘシ  
 一 コノ書ハ横ニ三段ヲ分テ先ヲ初ノ一段ヲ授テ之ヲ闡記  
 セシメテ次ノ一段ヲ授ケ又之ヲ闡記セシメテ後ノ一段  
 ナ授クヘシ若秀才ナルモノハ堅ニ授テ可ナリ  
 一 師徳ノ下ハ文義解ニ易キカ故ニ三問ニ及ハス

書行十八年

...

...

...

領解文補副

置前 竹堂 佐藤玄雄校閱  
 備後 掬水 松井將壯編輯

<p>問 コノ領解文 ハ誰ノ作ッ ヤ 答 運如上人ノ 作ナリ</p>	<p>問 何ヲ以テ運如上 人ノ作ナルコト ヲ知ルヤ 答 文如上人ノ與書 ニ右領解出言之 文ハ信證院運如 師ノ定オカセラ ル、所ナリトノ 玉ヲコレニヨリ</p>	<p>問 文如上人ハ何ヲ以テ 運如上人ノ作ナルヲ 知ルヤ 答 御一代問書ニヨリ トオシヨクハ代カチ 少ハシカレ候ヘシ 坐委少何トツト イフコトナシタリ キ然ルニ前々住上人</p>
--	---	---



問何ヲ爲ニ作

問自ノ領解ノ意ナキコトヲ敬白シ

問未信ノ行者ニモ一般ニ佛前ニテ領解文ヲ

答自ノ領解ノ意ナキコトヲ敬白スル爲作玉フナ

答上ニ向テハ報恩トナル下ニ向テハ化他勸信トナル何トナシハ弘願如實ノ大信ハ至ク佛徳印現ノ外ナケシハ自ノ領解ヲ出言スルカ佛徳ヲ讚嘆スル謂アリ又他ノ

答コソハ未信ノ行者ニモユノ領解文ヲ唱サセテ自然ト如實ノ領解ニモトツク様ニスル爲ナリ故ニ與書ニコヒチカハシハ一宗ノ道俗コノ出言ノコトク一念歸命ノ本源ナアヤマラス如實相應ニテ速ニ一大事往生ヲ速ヘキモノナリ



問領解トハ何  
ノ義ソヤ  
答領受解了ノ  
義ニシテ善  
知識ノ教語  
ヲ領受シテ  
教語ノ如ク  
解了スルコ

未信ノ同行カ聞  
テ信ヲトルカニ  
ニ化他勸信ノ  
義モ備ルナリ  
問何ニヨリ其通ニ  
解了スルヤ  
答法華文句ニ舍利  
弗領解ヲ釋シテ  
領其所聞述其所  
解ト妙樂解シテ  
領謂外領佛語解  
謂内受佛意今準

問領解ノ二字安心ノ異  
名ナラハコノ題目ハ  
一部ニ不周題目トナ  
ル云何  
答コノ領解文ヲ安心報  
謝師德法度ノ四段ト  
ス云ハトモ後三段ハ  
安心カ家ノ徳用トナ

キニテ即安  
必ノ異名ナ  
問正文分テ幾  
段トスルヤ  
答四段トスル  
ナリ一ニハ  
安心コソハ  
モロクニ

解スルナリ  
問止辨スル如ク四  
段トスル見込云  
何  
答後三段ノ初ヨミ  
ナコノ言アリ  
コノ言ハ前ニ於テ

レハ安心ノ一段ニ就  
テ題スレハ餘ハ隨屬  
シテ來カ故ニ安心ノ  
一段ニ就テ領解文ト  
題シテモ一部ニ周キ  
題目ナルヘキ  
問クノム一念ノトキニ  
リソソ候マテテ報  
謝トスルアリ又結前  
生後トスルアリ云何  
答何レモ義ニ於テハ失  
ナケレトモ一篇ノ文



リソソシ候	一定シタルコト	勢ニヨリテ科スレハ
マナナリニ	マリテソレヲ束	上ノ如クナルヘシ
ニハ報酬コ	テ後段ヲ起スノ	
レハコノウ	言ナリソコテ後	
ヘヨリマウ	三段ノコノ言次	
シ候マナナ	ノ如ク重々ニ前	
リ三ニハ師	ヲ承テ一篇ヲ成	
徳コレハコ	ルカコノ領解文	
ノ御コトハ	ノ體勢ナリ	
ヨリソソソ		
候マナナリ四		
コハ法度コ		

レハコノウ	問何故ニ諸善万行	問雜ナラハ宜ク純ニ對
ヘヨリマウ	ヲ雜行ト名ルヤ	スヘシ何故ニ正ニ對
スヘク候マ	答諸善万行ニ選捨	スレト云ヤ
マナリ	ノ非本願行ニシ	答コレハ影響互願ナリ
問モロクノ	ヲ自本往生淨土	諸行ハ其體雜選ニシ
雜行トハ其	ノ行ニ非モソナ	ヲ選捨ノ非本願行ナ
體義云何	強テ淨土ニ回向	ルモノヲ強テ選擇本
答モロクト	シテ往生ヲ希求	願ノ土ニ回向シテ往
ハ非一ニ名		
ヲ種類多ク		
云ナリ雜行		
トハ正行ニ		



對スルナリ  
善導大師散  
善義ニ行ニ  
二種ヲ分テ  
一者正行ニ  
者正行ト云  
テ讀讀等ノ  
五正行ヲ舉  
テ餘ノ諸善  
万行ヲ悉シ  
雜行トシ玉  
フコソテ雜

スルカニヘコ名  
テ雜行ト云ナリ  
故ニ化卷ニ自本  
非往生因種回心  
回向之善故日淨  
土雜行也ト釋  
玉

生ヲ求願スルカニヘ  
ニ雜ニシテ邪ナリ正  
行ハ其體純極樂ノ行  
ニシテ固ヨリ往生淨  
土ノ行ナルカニヘ正  
ニ純ナリ爾レコ正雜  
相對スルモノハ正  
影ニ純ヲ畧シ雜ノ影  
ニ邪ヲ畧シ正ヲ以テ  
雜ノ邪ヲ反顯シ雜ヲ  
以テ正ノ純ヲ反顯シ  
テ義ヲ顯シタモノナ

ト云ハ天人  
薩菩等ノ解  
行雜ルカ故  
ニ雜ハ雜還  
ノ義ナリ  
問雜修トハ其  
體義云何  
答其體淨土ノ  
五正行ナレ  
トモ能修ノ  
機力誤テ助  
正ヲ間雜シ

問助正ヲ間雜スル  
トハ云何  
答コソハ能修ノ  
機力雜行ヲ捨テ  
正行ニハ歸シ  
テソトモ猶雜行  
ノ餘臭カアリテ

問助正間雜セザル助  
正ノ義云何  
答コソハ五正行ノ中  
第四ノ稱名ノ正  
業ニシテ前三後一  
ハ唯任運ニ隨伴シ  
テ正ヲ莊嚴スルノ



テ助正共ニ  
正業トシテ  
化土ノ業因  
トナラシム  
ルカ故ニコ  
レヲ捨シム  
ルナリ

第四ノ稱名ノミ  
テハ正業ニ不足  
アリト思テ前三  
段一ヲ補助トシ  
テ正業ヲ助テ各  
因失テ離スルヲ  
雜修ト云ナリ

ミ聊モ正業ヲ補助ス  
ル義ナシコノトキハ  
正ハ君主ノ義ニシテ  
助ハ順ノ義ニシテ婦  
ノ夫ニ順スルカ如ク  
己カカテ少モ顯サス  
シテ正ニ隨伴シテ正  
ヲ莊嚴スルノミコレ  
カ眞實ノ助正ナリ  
問上ノ二義ノ中今ハ何  
ヲ主トスルヤ  
答御一代問書ニ機ノア

問自カノコ、ロ

トハ何ノ  
義シヤ

問雜行ト雜修トハ

捨レトモ計度不  
定トテ願力ヲ聞

問上ノ二義ノ中今ハ何

ヲ主トスルヤ

答自カノコ、ロ  
トハ上ノ雜  
行ハ所修ノ  
行體ニ就ク  
雜修ハ能修  
ノ修相ニ就  
ク而シテ其  
能修ノ心ハ皆  
自カナルカニ  
ヘコ自カノ  
コ、ロト云  
雜行雜修即

テモ、往生ニ  
猶豫ノ心ノヤマ  
ナルヲ自カノコ  
、ロトシテ雜行  
雜修ノ外ニ自カ  
ト云テ立テ、解  
スルアリ云何  
答コノ義モ古來ア  
ル義ニシテ失ナ  
レ用テモコシ

ツカヒスルハ雜修ナ  
リトノ玉ヘハ自カノ  
機アツカヒハ雜修ニ  
歸シテアレンハ今ハ前  
義カ親カラシク歟



<p>自力ノコ コナリ 問フオステテ、 何ノ義 答フオステテ、 然コ 捨棄 テ再ヒ不願 テ故ニ寶章 コナリ 玉フ</p>	<p>問何ニユリテ捨棄 スレヤ 答コレハ佛力ヨリ 捨棄セシムレカ 故ニ捨棄スレナ 故ニ散義ニ佛 ノ遺所捨者即捨 テノ玉フ</p>	<p>問捨ト歸ハ同時ナリヤ 異時ナリヤ 答同時ナリハ唯ハ明來 問去ノ如シ</p>
--	--	--

<p>問心トハ何 ノ義 答コレハ下ノ 阿彌陀如來 ノ仰ニシテ コナリ 無疑ナリ 一心ト云ナ リ</p>	<p>問一心ノ名義云何 答コレハ言ハ專一ノ 義ニシテ無二ニ 名テ疑貳ナリ 一心ト云ナリ</p>	<p>問何故ニ無疑ナリ一心ト 名レヤ 答若所對ノ境ニ於テ 疑トキハ其心兩端ニ 跨ル心カ一定セズ若 所對ノ境ニ於テ無疑 ナリトキハ其心一定 ニテ用端ニ跨ルコト ナレ故ニ無疑ナリ 一心ノ體トスルナリ</p>
---	---	---

問阿彌陀如來  
トハ何ノ義

問畫像木像等ニ非  
ハ何レノ佛體ナ

問畫像木像等ヲ以テ所  
歸ノ佛體トスレハ何



ソヤ

答我ヲ助玉フ

所歸ノ佛體

ヲ示スナリ

乍併畫像木

等ニハアラ

ナルナリ

指スヤ

答本願成就ノ盡十

方无得光如來ニ

シテ十方方法界ヲ

照シ玉ヒテ衆生

ヲシテ信セメテ

往生セシムル攝

受衆生ノ佛體ナ

ノ過失アリヤ

答畫像木像等ヲ以テ所

歸ノ佛體トスルトキ

ハ自然ト三業ノ異計

ヲ生ズルナリソコテ

本山編輯場出版ノ問

對ニモ畫像木像等ニ

ハ非ス遮シテアリ

問我等トハ何

ノ義ソヤ

答我等トハ出

問等ト云ハ他ヲ

等收スルノ言ナリ

何ソ自指ト云ヤ

問等ニ別義ナキ例云何

答讀ニコレヲノ回向ニ

モリテコレト人玉フ

言ノ人自指

ヲ我等ト云

ナリ

答コレハ一種ノ語

例ニシテ等收ノ

義ナシ單ニ我ト

云ト同コトナリ

是ナリ都テ口内等ノ

等ハ等收ノ義ナシ

問今度ノ一大

事ノ後トハ

何ノ義ソヤ

答コレ正シ託

ストコロノ

事ニシテニ

三ノ並ヘキ

大事ナキカ

問何ヲ以テ並ナキ

一大事ト云ヤ

答佛勅ヲ信スレハ

淨土ニ往生シ佛

勅ヲ信セサレハ

地獄ニ墮在ス永

劫深沈ノ關係ス

ルトコロナルカ

問何故ニ然ルヤ

答本願力ヲ信セサレハ

无始己來ツクサリトツ

クワタル惡業煩惱消

滅スヘカラサレカユ

ヘニ墮獄スヘシ若本

願力ヲ信スルトキハ

願力不思議ヲ以テ惡



ユヘニ一大事ト云ナリ  
後生トハ順次ノ生ヲ云ナリ  
問御マスケ候ヘトハ何ノ義ソヤ  
答御マスケ候ヘ

ユヘニ一大事ト云ナリ  
問候ヘハ玉ニト同シ  
コトニテ祈願請求  
言ナリ何ソ佛勅  
承引スルヲ義トスルヤ  
答玉ヘノ言ヲ祈願請求ノミニ用ハ今日

業煩惱ヲ消滅シテ無上大利ノ功德ヲフクヘタマウカユヘコ淨土ニ往生スル何ノ大事カコソニ並ハソヤ  
問玉ヘノ言ヲ承諾許可  
ノ義ニ用タル古例云  
答竹取物語ニ竹取翁ノヤクソノ言ヲ承テイサヤキテ見タマヘトイフ是ソノ例ナリ

歸命トイフハスナハチ助ケタマヘトマウスコ  
トナリト是助ケタマウノ勅命ヲ承テ助玉ヘト承引スルナリ  
問タノミトハ何ノ義ソヤ

ノ俗語ナリ古言ヲハ承諾許可ノ義ニモ用テアルハ一葉ヲ難スルナカレ  
問タノミトハ信ノ和訓トスル其古例

問信ト云フハ同ト云難シ信機ノ信字ハ



<p>問マウシテ候</p> <p>トノ玉フ</p> <p>疑サレナリ</p> <p>ハチタノヨ</p> <p>ク人ノコト</p> <p>イフハフカ</p> <p>文意ニ信ト</p> <p>トスル唯信</p> <p>ヲ無疑ナ義</p> <p>ノ和訓ニシ</p> <p>義コテ信字</p> <p>答マノムト同</p>	<p>問マウステ崇敬ノ</p> <p>可知</p> <p>ノ和訓ナルコト</p> <p>レハタノムハ信</p> <p>タノマスト訓ス</p> <p>コ不信ノ二字ナ</p> <p>答万葉集日本書記</p> <p>云何</p>	<p>問淨信院へ明灯鈔ニ寶</p> <p>カラス</p> <p>局ヲ以テ通ヲ難スへ</p> <p>知コ局ヲ信順ニ不通</p> <p>トモ信機ノ信字ハ信</p> <p>願信知ノニニ通スレ</p> <p>二義アリ信法ノ信ハ信</p> <p>信ニ信順ト信知トノ</p> <p>局ヲ知サルカ故ナリ</p> <p>答所問ノ如キハ語ノ通</p> <p>云義アリ云何</p> <p>クノムトハ訓シ難ト</p>
--	---	---

<p>トハ何ノ義</p> <p>ソヤ</p> <p>答マウシテト</p> <p>ハ口陳ノト</p> <p>コルニ用ル</p> <p>コトモアソ</p> <p>トモ今ハ崇</p> <p>敬ソ言ナリ</p> <p>故ニ寶章ニ</p> <p>ハタノミタ</p> <p>テマツルト</p> <p>ノ玉フ</p>	<p>言ニ用タル古例</p> <p>云何</p> <p>答日本書記ニ奉宜</p> <p>諸政トアリコソ</p> <p>其例ナリ</p>	<p>章ノマウスヲ助語ト</p> <p>解シテアリコノ義云</p> <p>何</p> <p>答コノ義モ好シ並存シ</p> <p>テ可ナリ</p>
---	---	--



問クハム一念

ノトヤトハ

何ノ義ソヤ

答コレハ上ノ

クノミマウ

ス一念ヨハ

ヤ即得往ノ

現益ヲ得ル

コトヲ示シ

テ唯信正因

ノ旨ヲ確定

セシムルナリ

問コノ一念ハ心體

ナリヤ時剋ナリ

ヤ

答時剋ノ一念ナリ

問何ヲ以テ時剋ノ一念

トイフヤ

答一念ノトキトアレハ

時剋ノ一念ナリ

問往生一定御

助治定トハ

何ノ義ソヤ

答コレ正ク即

得往生ノ相

ナリ願力ヲ

聞ユコワテ

往生治定ス

ルナリ

問往生一定御助治

定ノ釋義云何

答往生トハ捨此往

彼ノ義一定ト不

定ニ對ス往生ス

ルカ往生セヌカ

ト心カ兩端ニ跨

シカ往生スルト

一定スルヲ一定

ト云ナリ御助治

定トハ攝受衆生

ノ願力ヲ聞ト云

問所辨ノ如クハ往生一

定御助治トハ煩重ニ

非スヤ

答コレハ往生一定ハ機

ニ就テイラ御助治定

ハ法ニ望テイフ故ニ

煩重ニハアラザルナ

リ



問 コノウヘノ  
 稱名ハ等ト  
 ハ何ノ義ソ  
 ヤ  
 答 コレハ前ノ安  
 心ヲ承テ稱  
 名報恩ノ義  
 ナ明スナリ

〜トモ助ルヤヲ助  
 カラヌヤヲ亂動  
 セシカ助カルト治  
 定スルヲ云ナリ  
 問 稱名報恩ノ義ハ  
 誰ヲ承ルヤ  
 答 終南大師ハ相續  
 念報彼佛恩トノ  
 玉ノ高祖ハ唯能  
 常稱如來號應報  
 大悲弘報大悲弘  
 誓恩トノ玉ヲ其

問 稱名スレハ何故ニ報  
 恩トナルヤ  
 答 佛化ヲ助成スルカ故ニ  
 報恩トナル何トナレ  
 ハ弘願如實ノ稱名ハ  
 其徳全法體名號ニ同  
 シテ稱名ノ相續カ即  
 名號ノ流行ニシテ十  
 方法界ニ化用ヲナス  
 義カ備ルカ故ニ稱名  
 スレハ報恩トナルナ  
 リ

寶章ニハ一念  
 ノ信心發得己  
 後ノ念佛ヲハ  
 自身ノ往生ノ  
 業トハオモフ  
 ヘカラヌタ  
 ヒトヘニ佛  
 恩報謝ノタメ  
 トコ、ロウヘ  
 ラルヘキモノ  
 ナリトノ玉フ  
 コノ意ナリ

源ハ本願ニ乃至  
 十念ト誓ヒ玉ヘ  
 リ乃至ノ言ハ正  
 因ニ擬セサルヲ  
 示ス爾レハ自カ  
 ラ報恩トナル義  
 備ルナリ



問コノ御コトハリ聴聞マウシツケ候コトトハ何ノ義ソヤ  
答コノ御コトハリトハ上ノ安心報謝ノ二段ヲ指スナリ聴聞マウシツケトハ如實ニ聴聞シテ信心正因稱名報恩ノ際ナアヤマラス目出度ク相續スルヲ云ナリ

問御開山聖人御出世ノ御恩トハ何ノ義ソヤ

答御トハ崇敬ノ詞ナリ開山トハ一宗開闢ノ祖師ヲ讚スルノ詞ナリ聖人トハ聖ハ正也通也ト註シテ正法ニ通達シ玉フ祖師ナルカニハ聖人ト云ナリ

問御出世ノ御恩トハ何ノ義ソヤ

答御出世トハ妙教流通ノ爲ニ西方淨土ヨリ此土ニ出現シ玉フ云ナリ御恩トハ滿九十年ノ間東奔西走千辛萬苦ヲ立宗開教シ玉フ洪恩ヲ云ナリ

問次第相承ノ善知識ノアサカラサル御勸化ノ御恩トハ何ノ義ソヤ

答次第相承ノ善知識トハ本願寺代々ノ宗主ナリアサカラサル御勸化ノ御恩トハ且暮不歇ノ御化導ノ御恩ヲ云ナリ

問アリカタクシソシ候トハ何ノ義ソヤ

答コレハ深恩ヲ感戴シテ報謝スルノ詞ナリ

問コノウヘハ等ト

ハ何ノ義ソヤ

答コレハ上ノ眞

諦門ヲ指シテ

コノト云ウヘ

トハ今ノ俗諦

門ノ掟ヲ示ス

コソカ弘双如

實ノ行儀ナリ

是即觸光桑煥

ノ願功ニシテ

眞實信心ノ徳

問俗諦ノ眞諦ヲ資

ル相云何

答 聖徳四表ニ光被

シテ億兆ノ民悠

々トシテ其職ニ

安シテ餘力アリ

テ我法ヲ聴聞シ

テ生死ヲ出離シ

テ佛果ヲハ得ル

是偏ニ

皇帝護持ノ致ス

トコロナリ苟モ

問資章ニハ信心ヲモテ

本トセラレ候又王法

ヲモツテオモテトス

ヘントノ玉フ一宗ニ

兩爲本フルハ云何

答兩爲本各所望アリテ

其義ヲ究竟ス混スル

コトナカレ王法爲本

ハソレ公私相對ニ我

私ヲ以テ公正ナル王

法ヲ害スルナカレト

誠ナルナリ信心爲本



用任運ニ顯發  
シテ天下和順  
ノ治功ヲ奏ス  
此ニ於テ二諦  
相資ノ教義可  
見

我カ信徒タルモノ  
天恩ノ深遠ナルコト  
ハ感戴セサルヘ  
ケンヤ  
皇<sup>スヘラキ</sup>ノフカキ惠ナワ  
スル、ナ彌陀タノ  
ム身チマモリタマ  
ヘハ

ハ正因報恩ト相對シテ其  
際チ誤ナカレト誠シメ  
玉<sup>ミタカ</sup>フナリ各所主アリテ  
義各究竟ス若シ一雙シ  
テ云トキハ内外ト分別  
シテ内心ニハ他力ノ信  
心チフカクワヘテ外ニ  
ハ王法ヲ以テチモテト  
セトノ玉<sup>ミタカ</sup>フ其旨可知ナリ  
問真宗徒ノ中ニ於テ問懲  
役ニ處セラレ、モノア  
ルハ云何

ムルトコロ  
ソヤ  
答王法爲本ノ  
宗義ナレハ  
天朝百般ノ製  
度ナリ

ハ勿論ナリ何ソ真  
宗ノ宗規ヲ待ソヤ  
答同ッ守ルニ畏伏  
ト感伏トノニアリ  
畏伏トハ罪科チ畏  
テ容守スルハカリ  
ナリ感伏トハ我信  
徒タルモノハ  
天朝ノ外護ニユリテ  
出離解脱ノ真因  
チ畜ルカユヘニ  
天恩チ蒙ルコト豈唯  
一世ノ護持養育ノ  
ミナランヤ故ニ百  
般ノ製度一一感伏  
セサルモノハナキナリ

答彼ハ真宗ノ真ナル徒ニ  
ハ非ス我二諦ノ教意チ  
心ニ甘受セサルモノナリ  
監獄所ノ説教スルモノ  
ハ真宗ノ僧ノミ而シテ  
彼囚人ノ中ニ往々前非  
チ悔ヒテ善心ニ本ヒテ  
罪科チ減セラレタレモ  
ノフリ其後復犯スチ聞  
ス如實ニ我二諦ノ教チ  
聞得モノ豈ニ敢  
朝旨ニ戻ランヤ



明治十八年三月七日出版御届  
同 年四月七日期 成

(定價四錢五厘)

廣島縣平民

編輯人

松井將壯

備後國世羅郡賀茂村  
貳百廿壹番邸居住

同縣平民

出版人

木村清三郎

備後國御調郡三原町  
千八十番邸居住

發兌

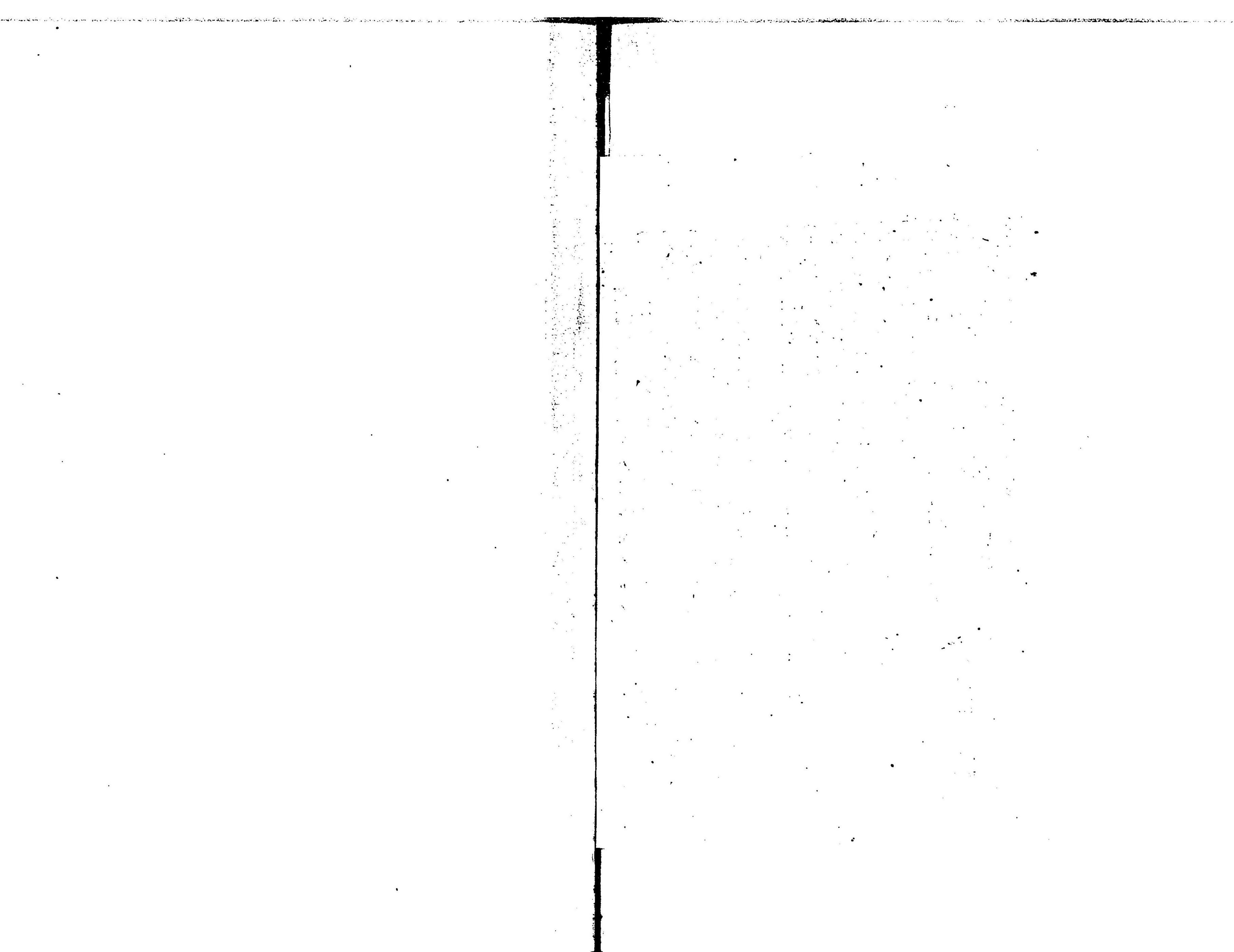
博文堂

同國同郡同町同番邸

領解文嘯訓誤リヲ正ス左ノ如シ

- (二葉二行目森ハ佐藤ノ誤リ)(六葉下段五行目フキラ之下カ。字ヲ脱ス)
- (八葉下段終リヨリ二行ヌ之トト字ヲ脱ス)(十葉九行目ハ之下リ字ヲ脱ス)
- (十二葉上段六行目正ハ雜ノ誤リ同七行目讀ハ誦ノ誤リ同中段五行目日ハ日ノ誤リ同下段六行目之下ヲ字ヲ脱ス)
- (十三葉上段二行目薩善ハ菩薩ノ誤リ同四行目遠ハ選ノ誤リ同十一行目力ハガノ誤リ)
- (十八葉上段五行目木之下像。字ヲ脱ス同中段六行目セ之下ヲ字ヲ脱ス)
- (十九葉上段六行目後之下生。字ヲ脱ス同中段十一行目却ハ劫ノ誤リ)
- (廿葉下段七行目云ノ下何。字ヲ脱ス)(廿四葉上段七行目往ノ下生字ヲ脱ス)
- (廿五葉下段二行目治ノ下定。字ヲ脱ス)
- (廿六葉中段十一行目弘字ト誓字ノ間報。大悲弘ノ四字衍字)
- (廿七葉上段九行目ウ字ハ衍ナリ)
- (廿八葉十行目右ハ若ノ誤リ)(同十五行目感ハ感ノ誤リ)
- (廿九葉上段八行目以ハ及ノ誤リ)(同十行日榮。榮ハ柔。軟ノ誤リ)(三十葉ノ中段製ハ制ノ誤リ同下段七行目ク之下ク。之ニ字ヲ脱ス)
- (卅一葉中段十五行目製ノ字ハ制ノ誤リ)







019244-000-6

特17-262

領解文哺訓

松井 将壮/編

M18.4

ABF-2842

